

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第13週 （3月28日～4月3日）

★お知らせ

○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は、第12週の18.63から第13週では20.33とほぼ横ばいですが、幡多、須崎、中央東、高知市で増加し、高知県全域とすべての地域で引き続き注意報値を超えています。迅速検査ではインフルエンザA型13%、B型87%となっており、B型の報告が増加しています。予防の基本は手洗いです。また、普段から栄養と睡眠をしっかりとって、抵抗力を高めておきましょう。もし症状が出てしまったら、周囲の人に感染を広げないよう咳エチケットを守り、早目に医療機関を受診してください。

病原体検出情報ではInfluenza virus A H1pdm09 1例、Influenza virus B 2例が検出されています。

※厚生労働省インフルエンザ 総合対策（外部サイトへリンク）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleza/index.html

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第12週の1.83から第13週では2.07とほぼ横ばいです。高知市、中央東、須崎で増加し、幡多では注意報値を超えています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年、春から初夏（5～6月）に報告数が増える疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。

患者ののどからの分泌物等に含まれている細菌によって感染するので、予防には患者との接触を避け、手洗い・うがいをしっかり行いましょう。

治療には抗生物質を使います。熱が下がり、のどの痛みがなくなっても、医師の指示通りに最後まで飲み切ることが大切です。

○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第12週の0.00から第13週では0.07となり、中央東では注意報値を超えています。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる百日咳菌によって感染します。

百日咳は一年を通じて発生がみられますが、春から夏、秋にかけての発生が比較的多く、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となります。

予防にはワクチンが有効です。生後12か月までの乳児期に感染すると無呼吸発作など重篤になることがありますので、生後3か月になったら、かかりつけ医に相談し、早めに接種を受けましょう。

日常の予防対策は、手洗い、うがい、咳エチケットを心がけましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第12週の4.73から第13週では5.33とほぼ横ばいです。高知市、幡多、安芸、中央西で増加しています。定点医療機関からのホット情報では、ロタウイルスが36例報告され、また基幹定点からの感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）が9例報告されるなど、ロタウイルスの報告が多いです。

ロタウイルス感染性胃腸炎は、5歳までに何回か罹り、乳幼児のほとんどが感染します。症状が長引くことがあります。合併症などにより時に重症化することがあります。

患者の便やおう吐物の処理をするときは、撒き散らさないよう十分注意をするとともに処理後は十分手洗いをしましょう。衣類が便や吐物で汚れたときは、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤）でつけおき消毒した後、他の衣類と分けて洗濯しましょう。ロタウイルスにはアルコールなどの消毒薬ではあまり効き目がありません。

予防方法は、任意による予防接種がありますので、かかりつけの医療機関にお尋ねください。

○ダニが媒介する感染症に気を付けて！

野山に生息するマダニに刺されることで感染症（日本紅斑熱、SFTS 等）を起こすことがあります。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。マダニの活動が盛んな、春から秋に多くの発生が見られることから、レジャーシーズンとなり、森林や草むら、藪などに入る場合には十分注意しましょう。

- ▼森林や草むら、藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。
- ▼長袖・長ズボンを着用する。
- ▼シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる。
- ▼足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）を履く。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

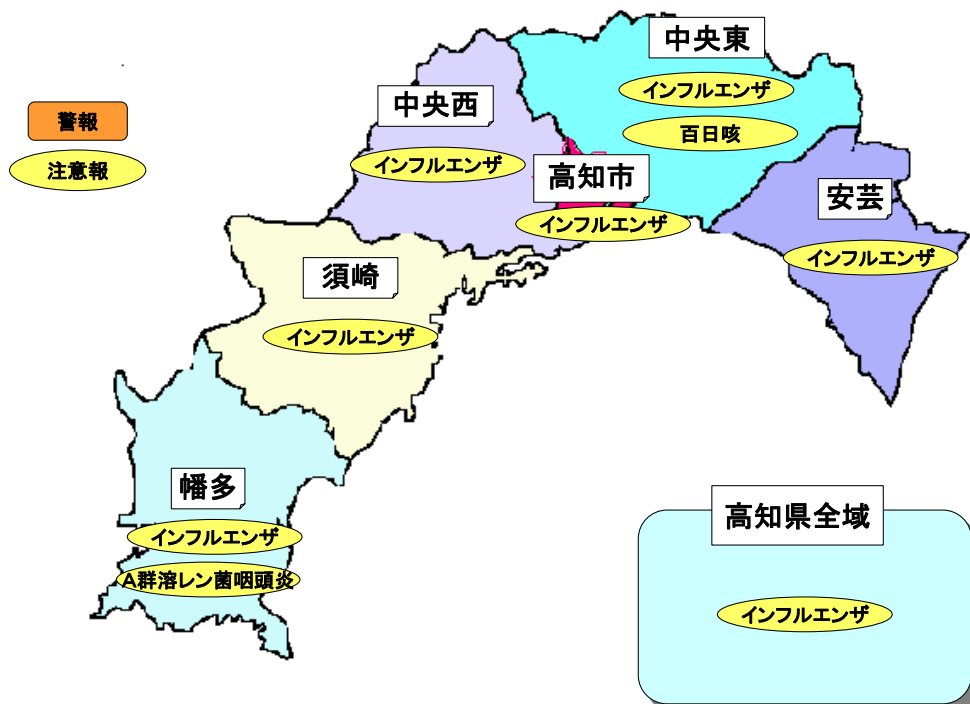
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
13週（3月28日～4月3日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	→	20.33	幡多、須崎、中央東、高知市で増加し、高知県全域とすべての地域で注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	→	5.33	高知市、幡多、安芸、中央西で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.07	高知市、中央東、須崎で増加し、幡多では注意報値を超えています。
RSウイルス感染症	→	0.67	幡多、安芸で増加しています。
流行性耳下腺炎	↗	0.40	高知市、幡多で増加しています。

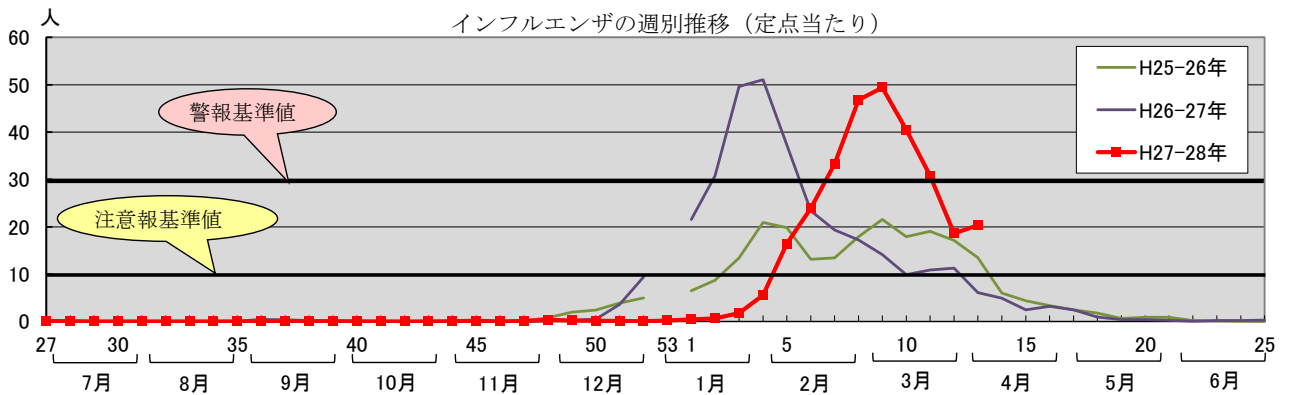
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

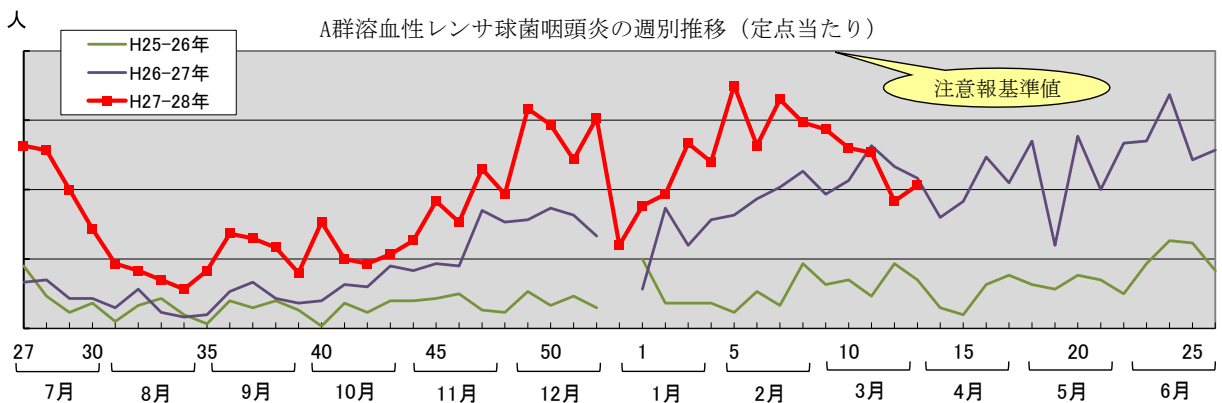
○インフルエンザ 第13週：20.33（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 20.33(前週:18.63) とほぼ横ばいです。幡多 24.38(前週:24.00)、須崎 22.75(前週:15.50)、中央東 22.73(前週:19.36)、高知市 19.88(前週:17.56) で増加し、高知県全域とすべての地域で注意報値を超えています。



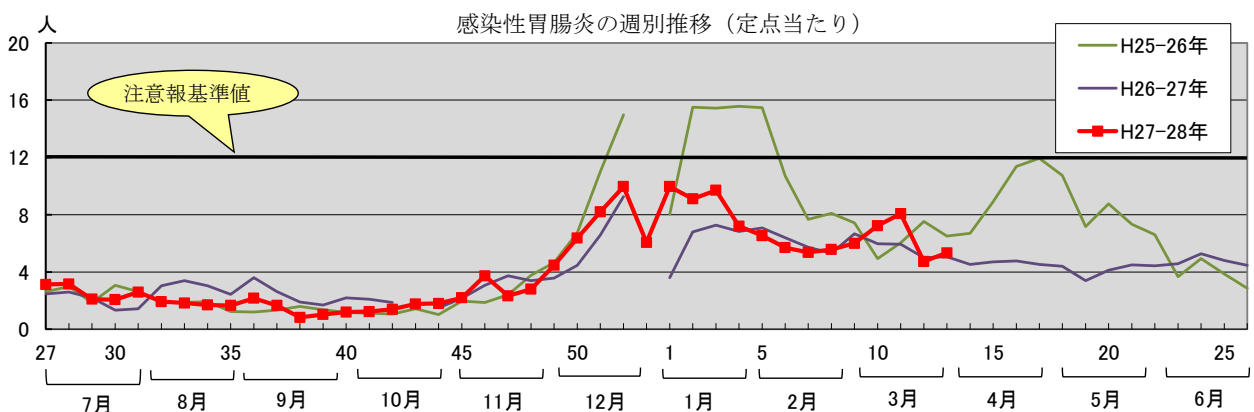
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第13週：2.07（注意報値：4.00 警報値：8.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.07(前週:1.83) とほぼ横ばいです。地域別にみると、高知市 2.36(前週:2.09)、中央東 1.71(前週:0.86)、須崎 1.00(前週:0.00) で増加し、幡多では注意報値を超えています。



○感染性胃腸炎 第13週：5.33（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 5.33(前週:4.73) とほぼ横ばいです。地域別にみると、高知市 6.45(前週:5.64)、幡多 4.60(前週:3.20)、安芸 4.50(前週:2.50)、中央西 2.67(前週:1.33) で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、今週よりグラフ横軸に第53週を挿入しています。そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
13	インフルエンザ	39	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
13	インフルエンザ	38	女	須崎	Influenza virus B/Yamagata
13	インフルエンザ	10	男	幡多	Influenza virus B/Yamagata
13	RSV細気管支炎	1	男	中央東	Respiratory syncytial virus B

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
9	感染性胃腸炎	1	男	幡多	Adenovirus 2
10	感染性胃腸炎	6	男	中央東	Adenovirus 2
11	感染性胃腸炎	7	男	須崎	Adenovirus 2

★全数把握感染症

第13週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	28	60歳代女	高知市
		1	29	60歳代女	中央西
4類	A型肝炎	1	1	70歳代女	高知市
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	80歳代男	
	梅毒	1	8	80歳代女	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	20歳代女	幡多
		1	1	60歳代女	

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報	
中央東	あけぼのクリニック	インフルエンザ44例 A型2例 B型33例 症状から診断9例 ロタウイルス胃腸炎11例 (0歳、2歳6人、4歳2人、6歳、7歳) 百日咳1例 (13歳女: PT-IgG160EU/ml以上)	
	野市中央病院小児科	インフルエンザ B型4例 ワクチン接種済み1例 (6歳男) ワクチン未接種3例 (6歳男、9歳女、13歳男)	
	早明浦病院小児科	ロタウイルス感染性胃腸炎1例 (3歳) インフルエンザ A型4例 (4歳~13歳)	
高知市	けら小児科・アレルギー科	ヒトメタニューモウイルス肺炎2例 (0歳男、1歳男) カンピロバクター腸炎2例 (6歳女、10歳男) ロタウイルス腸炎13例 (1歳女3人、2歳女2人、3歳女、4歳男女、5歳女、6歳男3人、8歳男) マイコプラズマ肺炎2例 (5歳男、12歳男)	
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ・溶連菌感染症同時感染3例 (5歳女、6歳男、11歳男) インフルエンザA型3例 インフルエンザB型27例 予防接種済み2例 溶連菌感染症9例	
	細木病院小児科	ロタ5例 (2歳男2人、2歳女、7歳女、10歳女)	
	三愛病院小児科	アデノウイルス性胃腸炎1例 (10ヶ月男)	
	高知医療センター小児科	病原性大腸菌3例 (0ヶ月男、4歳男、8歳男)	
		ロタウイルス1例 (1歳女) アデノウイルス1例 (2歳男)	
中央西	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎1例 (10歳女) アデノウイルス感染症1例 (1歳女) ヒトメタニューモウイルス感染症1例 (2歳女)	
	須崎	もりはた小児科	感染性胃腸炎ロタ5例 インフルエンザ 52例 A型5例 B型43例 臨床診断4例 水痘1例 (ワクチン1回済み)
		幡多	さたけ小児科
こいけクリニック	hMPV肺炎2例 (2歳男、4歳男)		
幡多けんみん病院小児科	hMPV陽性3例 (1歳男2人、2歳男)		

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年2月16日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年3月13日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-%E3%82%B8%E3%82%AB%E7%86%B1/>

●ジカウイルス感染症 定義（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式（PDF）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について（厚生労働省）（ジカウイルス感染症に関する Q&A、流行地域など）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

★全国情報

第11週（3月14日～3月20日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核337例

3類感染症：細菌性赤痢1例、腸管出血性大腸菌感染症7例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎11例、デング熱4例、マラリア1例、レジオネラ症17例、

5類感染症：アメーバ赤痢5例、ウイルス性肝炎2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症10例、急性脳炎4例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、後天性免疫不全症候群22例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症7例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症31例、水痘（入院例に限る）1例、梅毒28例、播種性クリプトコックス症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん1例、麻しん1例

報告遅れ：細菌性赤痢1例、E型肝炎2例、デング熱1例、レジオネラ症4例、

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症12例、急性脳炎6例、

クリプトスポリジウム症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、梅毒18例、

風しん3例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第13週 平成28年3月28日(月)～平成28年4月3日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第13週					計	前週	全国(12週)	高知県(13週末累計)		全国(12週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/4/3	
インフルエンザ	インフルエンザ		40	250	318	82	91	195	976 (20.33)	894 (18.63)	68,369 (13.81)	13,849 (288.52)	1,417,975 (286.34)
小児科	咽頭結膜熱			1				1	2 (0.07)	3 (0.10)	674 (0.21)	31 (1.03)	13,318 (4.22)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			12	26	2	2	20	62 (2.07)	55 (1.83)	6,326 (2.00)	992 (33.07)	110,266 (34.92)
	感染性胃腸炎		9	40	71	8	9	23	160 (5.33)	142 (4.73)	15,396 (4.88)	2,715 (90.50)	259,896 (82.30)
	水痘			2			1	1	4 (0.13)	14 (0.47)	1,013 (0.32)	98 (3.27)	15,898 (5.03)
	手足口病								()	()	78 (0.02)	7 (0.23)	1,228 (0.39)
	伝染性紅斑		1	3	2				6 (0.20)	5 (0.17)	908 (0.29)	79 (2.63)	21,504 (6.81)
	突発性発疹			2	1			1	4 (0.13)	3 (0.10)	1,080 (0.34)	101 (3.37)	14,228 (4.51)
	百日咳			1	1				2 (0.07)	()	20 (0.01)	21 (0.70)	455 (0.14)
	ヘルパンギーナ								()	()	45 (0.01)	3 (0.10)	546 (0.17)
	流行性耳下腺炎				9	1	1	1	12 (0.40)	10 (0.33)	2,532 (0.80)	210 (7.00)	31,543 (9.99)
RSウイルス感染症		1	4	7	2		6	20 (0.67)	19 (0.63)	624 (0.20)	486 (16.20)	18,554 (5.88)	
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	6 (0.01)	()	92 (0.13)
	流行性角結膜炎								()	()	319 (0.47)	3 (1.00)	5,264 (7.66)
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	4 (0.01)	()	89 (0.19)
	無菌性髄膜炎								()	()	14 (0.03)	2 (0.25)	201 (0.42)
	マイコプラズマ肺炎		2	2				1	5 (0.63)	1 (0.13)	165 (0.35)	57 (7.13)	3,159 (6.68)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			2					2 (0.25)	()	4 (0.01)	21 (2.63)	116 (0.25)
	感染性胃腸炎			7				2	9 (1.13)	12 (1.50)	260 (0.55)	180 (22.50)	2,273 (4.81)
計 (小児科定点当たり人数)		51 (15.50)	315 (31.72)	448 (30.69)	95 (20.74)	104 (29.25)	251 (34.98)	1,264 (29.40)			97,837	18,855 (446.62)	1,916,605
前週 (小児科定点当たり人数)		47 (13.50)	274 (28.09)	402 (27.47)	118 (25.20)	80 (24.50)	237 (32.80)		1,146 (26.99)				

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第13週					計	前週	全国(12週)	高知県(13週末累計)		全国(12週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/4/3	
インフルエンザ	インフルエンザ		10.00	22.73	19.88	16.40	22.75	24.38	20.33	18.63	13.81	288.52	286.34
小児科	咽頭結膜熱			0.14				0.20	0.07	0.10	0.21	1.03	4.22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1.71	2.36	0.67	1.00	4.00	2.07	1.83	2.00	33.07	34.92
	感染性胃腸炎		4.50	5.71	6.45	2.67	4.50	4.60	5.33	4.73	4.88	90.50	82.30
	水痘				0.18			0.20	0.13	0.47	0.32	3.27	5.03
	手足口病										0.02	0.23	0.39
	伝染性紅斑		0.50	0.43	0.18				0.20	0.17	0.29	2.63	6.81
	突発性発疹			0.29	0.09			0.20	0.13	0.10	0.34	3.37	4.51
	百日咳			0.14	0.09				0.07		0.01	0.70	0.14
	ヘルパンギーナ										0.01	0.10	0.17
	流行性耳下腺炎				0.82	0.33	0.50	0.20	0.40	0.33	0.80	7.00	9.99
RSウイルス感染症		0.50	0.57	0.64	0.67		1.20	0.67	0.63	0.20	16.20	5.88	
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.13
	流行性角結膜炎										0.47	1.00	7.66
基幹	細菌性髄膜炎										0.01		0.19
	無菌性髄膜炎										0.03	0.25	0.42
	マイコプラズマ肺炎		2.00	0.40				1.00	0.63	0.13	0.35	7.13	6.68
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.40					0.25		0.01	2.63	0.25
	感染性胃腸炎				1.40			2.00	1.13	1.50	0.55	22.50	4.81
計 (小児科定点当たり人数)		15.50	31.72	30.69	20.74	29.25	34.98	29.40			446.62		
前週 (小児科定点当たり人数)		13.50	28.09	27.47	25.20	24.50	32.80		26.99				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869